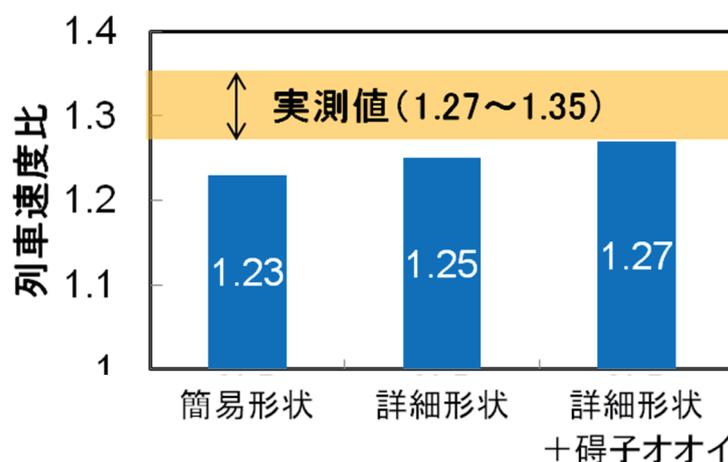
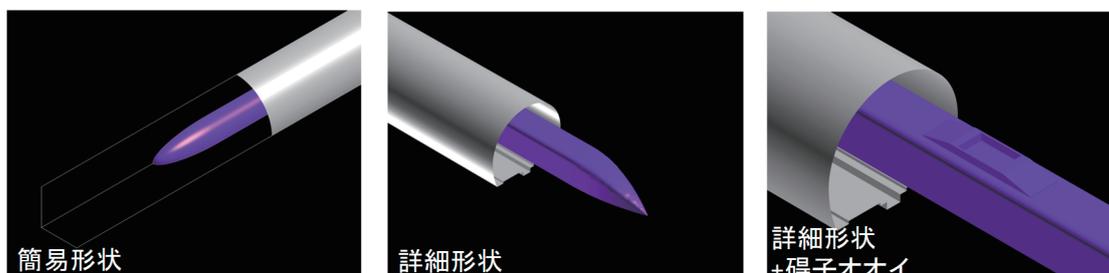


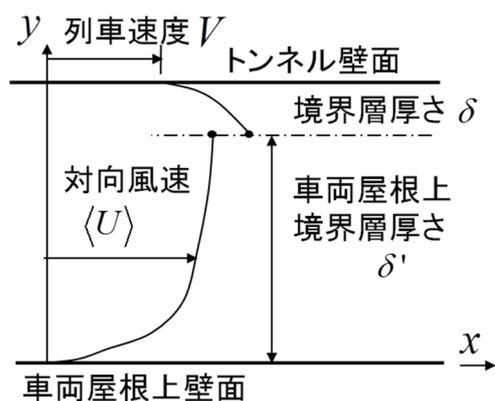


## 【用途】

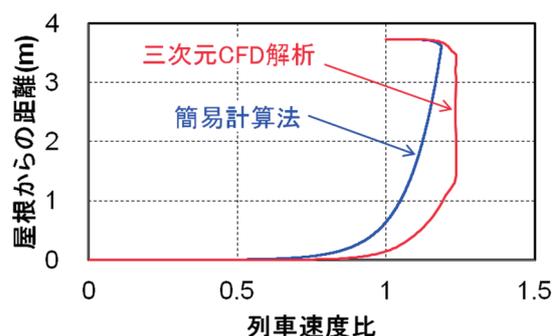
本手法は、トンネル内を走行する車両屋根上の流速が重要なパラメータとなるパンタグラフや架線の設計検討に利用できます。また、鉄道設備の具体的な設計だけでなく、現象の解明にも適用することが可能です。



車両・トンネルの計算形状の違いによる流速の違い(屋根上1.4m地点)



(a) 簡易計算法の計算モデル



(b) 流速分布の比較

簡易計算法の計算モデルと計算結果

簡易計算手法は現在、特許出願中です



公益財団法人鉄道総合技術研究所  
環境工学研究部 車両空力特性